

Yaita にはいつも愛がある

1

広報やいた

January 2025

vol.1177

Yaita

2025

迎春

特集

矢板と米と私たち

あけましておめでとうございませう

CONTENTS 目次

- 2 新年のご挨拶
- 4 特集 矢板と米と私たち
- 8 地域おこし通信・ヤイタゴハン ほか
- 10 ヤコウゴハン・図書館へ GO！ ほか
- 12 今月のニュース&トピックス
- 16 はつらつ通信
- 17 市からのお知らせ
- 24 クイズ&アンケート・編集後記

COVER 表紙の写真



表紙は、職員がお正月のお楽しみ企画として描いた「ともなりくんとポッポちゃんの新春すごろく」を表紙用にアレンジしたものです。すごろくバージョンはこちらから。お正月遊びの1つとしてお楽しみください！



POPULATION 人口 (12 月 1 日現在)

30,146 人 (6)	出生	8 人
男 15,027 人 (12)	死亡	40 人
女 15,119 人 (△ 6)	転入	89 人
13,390 世帯 (24)	転出	51 人
() 内は 11 月 1 日との比較	※住民基本台帳をもとに算出	
△は減		

令和七年元旦

矢板市長

森島 武芳

矢板市議会議長 佐貫 薫

皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、市政ならびに市議会の活動に對しまして、皆さまの温かいご理解と力強いご支援を賜り、心より感謝し、厚く御礼申し上げます。昨年を振り返りますと、元旦に発生した能登半島地震に始まり、本市においては初めて消滅可能性自治体に該当するなど、衝撃的な出来事も多い年でありました。一方で、新市長の就任やふるさとまつりの復活、生涯学習フェスティバルやスポーツフェスティバルの初開催など「変化」や「賑やかさ」、「芽吹き」を感じる一年でもありました。

新年を迎えるにあたり、新たな矢板市総合戦略の策定を本格的に開始します。選ばれるまちづくりの羅針盤として、令和8年度からスタートさせるこの戦略の策定においては、マーケティングの視点を大事にし、市民の皆さまのお声を伺う意見交換の場を設けることも予定しております。市・議会共に市民の皆さまのお声を第一に、今日の広範で多様な難局に對峙すべく「かせぐ市役所」、「かせぐ議会」の実現を目指し、全力で市政運営、持続可能な矢板市の再構築に取り組んでまいります。

市政運営の根幹である市民の皆さまのお声を大切に、市・議会共に切磋琢磨しながら議論を深め、市民満足度の高い市政実現に向けて取り組んでまいります。皆さまにとりまして、本年が幸せて実り多い、大いなる飛躍の年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



特集 矢板と米と私たち

「矢板」の地名の由来は諸説ありますが、その一つに美しい田を表す「八重田^{やえた}」が転じたものと言う説があります。高原山の麓で自然の恵みを存分に受けながらお米作りを営んできた矢板市の歴史は、美しい田園と共に育まれたことが伺えます。

今号では、矢板の米作りの今を、「作る」「食べる」の視点で考えます。そこには先代から続く矢板の古き良き風土がありました。

作るを伝える

農家の高齢化・耕作放棄地など、農業を取り巻く課題は山積みです。そんな中でも時代にフィットした米作りと向き合う皆さんに話を伺いました。

その1 矢板らしい農業を誇りに



荒井 良和さん



「矢板は高原山に抱かれた土壌ときれいな水源があり、お米の栽培には適した場所」と話すのは泉地区で専業農家を営む荒井さんです。5年前に正式に家業を引き継ぎ、広大な土地の土壌管理から在庫の管理まで試行錯誤しながら運営しています。「自分が思い描いていた理想の農業とは違うことも多かった」と話す荒井さん。学生の頃は効率的な農業経営や、海外の農産物との戦い方などを熱心に勉強し、新しいことに取り組みたいと思っていましたが、5年の経験の中で地域の方とふれあい、矢板には矢板の風土を生かした農業が根づいていることを学んだと言いま

す。中でも、荒井さんを含む市認定農業者が良質な堆肥を使って生産する「矢板たかはら米」は、やいたブランドに認定されている唯一のブランド米です。環境に優しい農法で作られており、甘みが強いのが特徴で、矢板の風土が生み出す矢板ならではのお米です。

「先代から続く古き良き知恵や知識を守りつつ、持続可能な循環型農業の仕組みづくりにも取り組みたい」と話す荒井さん。「時代に適応できるよう新しいことにチャレンジしながら、いずれは地域の農業を担っていける存在になれば」と未来を見据えます。

その2 若手育成で未来につなぐ



町野 位夫さん

「俺は、なんでも屋だから」と笑って話す町野さんは、中地区で大規模な土地を管理し米栽培をする農家の1人です。本業のほか、農業委員として、6年前から高校生に手植えによる田植え実習を取り入れるなど、農業経営を目指す若い世代に現場の実情を伝える活動をしています。

矢板高校の非常勤講師としても実習のサポートをしています、学校の依頼で

あれば重機をもって駆け付けることも少なくありません。学校もそんな町野さんを「なくてはならない存在」として頼りにしています。

もともと同校の卒業生だという町野さん。「いずれ矢板に戻って農業を始める人が一人でも増えれば」そんな願いを胸に、自らの歩んだ道に続く若手の育成に励みます。



実習はどうだった？



農業経営科2年
浅野 勇士さん

AI 技術を駆使した農業を

実習の中で、ドローンでの農薬散布やアプリを駆使した水田管理が進んでいることを教えてもらいました。もし、祖父母の農地を継ぐことができれば、AI 技術を取り入れた米やシイタケの栽培にチャレンジしたいです。



農業経営科1年
平山 夏輝さん

収穫したお米、おいしかった

実家の田植えでは、ほとんどを機械で植えてから補植で手植えすることがあります。一面を手植えたのは初めてで、改めて昔の農業の大変さを実感しました。

収穫したお米は、もちもちしていて最高においしかったです。



全国お米甲子園 2024 で「特別優秀賞」

1年生が手植えによる田植え実習をした田んぼは、その後作物専攻の3年生が管理を引き継ぎました。「今年はとにかくカメムシが多くて大変だった」と話す生徒たち。カメムシがつかないように、草刈りをまめに行うなど、例年より管理に気を使ったと言います。また、粒を大きく栽培できるよう生育調査なども行い、例年よりも大粒で甘みのあるお米を収穫することができました。

10月に収穫された品種「縁結び」は「全国農業高校お米甲子園2024」で特別優秀賞を受賞し、矢板高校としては3年連続の入賞となりました。

「おいしいお米にするため、地域の農家さんや農業委員さんにアドバイスをもらいながら栽培したことも勝因」と地域へ感謝をしつつ、「来年こそは一番上の賞を取りたい」と話してくれました。学んだ経験を後輩たちに引き継ぎ、まだ見ぬ頂点を目指しておいしいお米作りへの挑戦は続きます。



農業経営科3年 作物専攻のメンバー

その3 体験することは何よりの食育



藤田 政美さん

富田地区で農業を営む藤田さんは、毎年東小学校5年生とびっころ保育園年長さんを対象に、田植えと稲刈り体験の協力をしています。小学校の取り組みは、前任者が何十年も続けてきたもの。その伝統を未来に引き継ぎたいと、定年後引き受けたと言います。「田んぼに入って泥だらけになって苗を植え、鎌を持って育てた稲を刈る、実際に体験することで、い

ろいろな発見があるし、育てる大変さや、収穫したお米の味には食べる喜びがあることを知ってほしい」と言います。

出来上がるまでの過程で生まれるふれあいや、育てたお米を食べた時の感動が、郷土愛の醸成となり、いずれ地域の農業や食文化を守ることにつながるはずと、これからも子どもたちの笑顔を楽しみに活動を続けます。



稲刈り体験を楽しむ子どもたち



食べるを伝える

その1 米の食文化を地域で守る



AKICHI 代表
塚田 翠さん

子どもの外遊びを支援するボランティア団体「AKICHI」では、毎年、杵と臼で餅つきを楽しみ、みんなでお餅を食べるイベントを実施しています。お餅をつく体験も楽しんでもらいたいし、地域のお雑煮の味も知ってほしいという想いから開催。今年は、塚田さんの声掛けにより集まったベテランお母さんの皆さんに協力いただき、寄附で集まった地元産の食材をふ

んだんに使ったお雑煮が出来上がりました。「これをきっかけに、みんなの心に郷土愛が育まれるとうれしいですね」と話す塚田さん。来年は、片岡地区で子ども食堂と居場所づくりをコラボした事業も計画中です。

AKICHI の最新情報は、
こちらからご覧ください!



その2 矢板産米でしっかり栄養注入



TAKIBI スタッフ
遠藤さん・久山さん

「おかえりー!」おむすびを忙しそうににぎりながら子どもたちを迎えるのは、矢板ふるさと支援センター TAKIBI スタッフの皆さんです。勉強のために集まった学生がカップ麺を食べているのを見たスタッフの親心で、矢板産米で作ったおむすびを食べられる「やいたおむすび」を始めました。農家さんから寄附いただいたお米のほか、イベントに賛同する地域の方々からさま

ざまな食材の寄附が集まり、回を重ねるごとに豪華な食事を提供できていると言います。「しっかり食べれば勉強も効率アップ間違いなし」と笑うスタッフの皆さん。地域のお母さんとして、矢板の子どもたちに愛を注ぎます。おいしいお米とスタッフの愛が詰まった「やいたおむすび」は、学生・子どもは100円で毎週木曜日に開催。TAKIBI スタッフの愛を、どうぞ召し上がれ。



米作りが育む地域のつながり

米作りを通じて、多世代交流が生まれたり、新たな地域コミュニティが創出されたり、かつての矢板市が米作りと共に発展してきたように、現代の米作りもまた、地域の中心にありました。

高原山から流れるおいしいお水で営まれる矢板の米作りは、地域のつながりづくりにも寄り添い、私たちをつなげてくれています。

「矢板とお米と私たち」

お米ができるまでには、八十八の手間がかかると言われています。多くの方が携わって出来上がる矢板のお米と、米作りを通じてつながった地域に感謝して、今日もお米をいただきます。



貝塚 直仁 さん

茨城県出身。観光振興隊員として
2024年5月に着任。

私は茨城県出身ですが、小さい頃から続けているサッカーを通して矢板市とつながり、2024年5月から（一社）矢板市観光協会の事務局長として、活動しています。

矢板市に住むようになり、市内を巡ったり、地域の方々とふれあったりする中で、自然の豊かさや人々の温かさを心地よく感じています。

観光振興隊員として、そんな矢板市の魅力を伝えるため、さいたま市やつくば市など、県外で行われる観光イベントに参加し、パンフレットの配布・観光スポッ

トの紹介・特産品の販売などのPR活動を行いました。

また私生活でも、たくさんの方に遊びに来てほしい、矢板市をより良い場所にしたいという思いから、八方ヶ原のレンゲツツジの枯れ枝除去作業など、ボランティア活動に参加しました。きれいなツツジの花が咲く矢板市を、一人でも多くの方に楽しんでもらえるよう自分ができることに取り組んでいます。

これからも地域の皆さんとのふれあいを楽しみながら、矢板市の魅力を発信していければと思っています。よろしくお願いします。



観光協会 HP

問い合わせ／

(一社) 矢板市観光協会 ☎ (47) 4252

みんなでおぼえよう!手話

『避難する』

両手でこぶしを作って、同時に斜め上に上げます。



監修

矢板市社会福祉協議会

『心配です』

両手の5指を軽く折り曲げて、軽く胸に1、2回あてます。
(心配そうな表情を浮かべながら)



矢板市食生活改善推進協議会 監修

矢板市 御飯
ヤイタゴハン

「厚揚げとブロッコリーのさっと炒め」

●材料 (2人前)

- ・厚揚げ …………… 1枚
- ・片栗粉 …………… 大さじ 1/2
- ・ブロッコリー …………… 150 g
- ・にんじん …………… 20 g
- ・ごま油 …………… 小さじ 1/2
- ・麺つゆ (3倍濃縮) …………… 大さじ 2/3
- ・バター …………… 10 g



●作り方

- ① 厚揚げは一口大に切り、片栗粉をまぶす。
- ② ブロッコリーは小房に分けて耐熱のビニール袋に入れ、電子レンジ (600 W) で2分ほど加熱する。
- ③ にんじんは1.5cm 幅の短冊切りにし、耐熱のビニール袋に入れて電子レンジ (600 W) で1分ほど加熱する。
- ④ フライパンにごま油を熱し、厚揚げの表面にこんがり焼き目をつける。
- ⑤ ④にブロッコリー・にんじん・麺つゆ・バターを加えてさっと炒める。



Memo

ブロッコリーとにんじんは電子レンジであらかじめ加熱しておくので、さっと炒め合わせる程度でできあがります。



江面 洋子さん

石のことなら津久井石材店へ

ご先祖様を想い、大切な人なのに逝ってしまった彼方を思って、ステキなお墓をつくりませんか

他 御戒名彫り、改葬工事、お墓清浄、墓じまい

庭工事 庭木の伐採、除草コンクリート工事
車庫コンクリート敷工事(有)津久井石材店
矢板市片岡TEL 0287-48-0347
FAX 0287-48-3271

御見積り無料 お気軽にご相談ください



株式会社JAエルサポート

JA SS じゃすぼーと矢板SS 矢板市矢板183-1

灯油の配達おまかせください!

軽油・重油の配送もできます。
注文の手間が省けてお得にご利用
いただける灯油定期配送も!
詳しくは下記コールセンターまで!

LINE
友だち
募集中!!

受付時間/8:00~17:30 定休日/日・祝祭日

※内容確認や対応品質向上のため、録音させていただきます。コール

0800-700-0085

通話無料

Pay Forward Pay Forward で“つなぐ” “つながる”

"やいた"のご当地

アプリ登場!

加盟店募集中

お客様にイベントや商品情報など
お得な情報を即時配信
活動報告などの情報発信としてもご利用出来ます!

info@vesta8.com

0287-46-5180



ダウンロードは

アプリストアから

iPhoneはこちら

Androidはこちら

QRコード

QRコード

QRコード

QRコード

日本豆乳協会 監修

矢高 御飯 ヤコウゴハン

第11回豆乳レシピ甲子園
郷土料理部門・最優秀賞受賞

「Soy っと!ニヨキニヨキ しもつかれ!!」

●材料 (2人分)

【ニヨッキ】

- ・里芋 …………… 200g
- ・強力粉 …………… 100g
- ・塩 …………… 2g
- ・パルメザンチーズ …… 10g
- ・こしょう …………… 少々

【ソース】

- ・無調整豆乳 …………… 300g
- ・大根 …………… 100g
- ・鮭 …………… 70g
- ・にんじん …………… 80g
- ・ゆで大豆 …………… 50g
- ・バター …………… 10g
- ・パルメザンチーズ …… 25g
- ・酒粕 …………… 10g

【トッピング】

- ・パルメザンチーズ …… 少々
- ・パセリ …………… 少々
- ・黒こしょう …………… 少々
- ・バージンオリーブオイル … 少々

1月号では、「第11回豆乳レシピ甲子園」で最優秀賞を受賞した矢板高校生のレシピをご紹介します。



豆乳レシピ甲子園
ホームページ



●作り方

【ニヨッキ】

- ① 里芋の皮をむき、ゆでる。
- ② 裏ごしし、強力粉・パルメザンチーズ・塩を混ぜこねる。
- ③ 2cm俵型に成型しフォークでスジをつけ塩ゆでする(塩は分量外)。

【ソース】

- ① 大根・にんじんを鬼おろしでおろす。
- ② 鮭をオーブンで焼く。
- ③ 鍋にバター・大根・にんじんを入れ炒める。
- ④ ほぐした鮭・ゆで大豆・酒粕・豆乳を入れ5分煮る。

Memo

普段食べる機会が少ない「しもつかれ」を洋風のニヨッキと合わせることで、幅広い世代の方々に食べて頂けるよう工夫しました。ぜひ、召し上がってください。

【考案者】



矢板高校 栄養食物科
手塚 龍斗さん

- ⑤ ゆでたニヨッキを入れ、パルメザンチーズを加え、味を調える。
- ⑥ 器に盛りつけてパルメザンチーズ・パセリ・黒こしょう・オリーブオイルをかけできあがり。

普通免許

春休み短期コース

ご予約受付中!

卒業まで
追加料金なしの
保証で安心です!

早期予約割引
1/8までのご予約で
5000円割引!

Free Wi-Fi
待ち時間
快適!

緑新
グループ

矢板自動車学校

0120-037-194
矢板市荒井137

詳しくはホームページをCheck!

矢板自動車学校

検索

TEL:0287-43-1267

図書館へGO!

開館時間／9:00～18:00

休館日／1月1～3・6・14・20・21・27日
2月3・10・17・18・25日

問い合わせ／図書館 ☎ (43) 5661



図書館 HP

図書館俳句ポスト

今月の季語

「煮凝（にこごり）」



矢板市電子図書館は
こちらから



●市民ギャラリー「竹田 司一郎絵画展」

本市在住の画家・竹田 司一郎先生の作品を展示します。

期間／1月4日（土）～2月24日（祝・月）

*最終日は15:00まで

●映画会「大河ドラマが生まれた日」

若きテレビマンたちによる笑って泣ける大河ドラマ誕生奮闘記。

日時／1月25日（土）

14:00～15:15（開場 13:30）

場所／2階 視聴覚室

●矢板中学校・片岡中学校しおりコンクール作品展

中学生の皆さんが作成した「しおり」を展示します。

期間／1月4日（土）～31日（金）

本の福袋で新たな本との出会いを

普段読まないようなジャンルや作家の本など、新しい本と出会いませんか？

期間／1月4日（土）～

そのほか／

- ・無くなり次第終了。
- ・福袋の本は貸出手続きが必要です。



TAKIBI
SHARE
KITCHEN



営業カレンダー



メニュー／
おにぎり 170円～・味噌玉
200円・ドリンク・デザート
など（毎月メニュー変更あり）

08

Lily flower

月1回、土日のどちらかに出店しています。大人も子どもも楽しめる居場所を作りたいという想いから、夫婦で始めました。プラモデル制作の後に、尚仁沢湧水で作ったおにぎりとお味噌汁をぜひご賞味ください。詳しくはInstagramをご覧ください。* Lily flower は月1回、火曜日も出店しています。



09

N-model

内容・料金／
プラモデル・ジオラマ制作
2,000円（プラモデル持参）



Lily flower



N-model



日頃の活躍に脚光 県教育分野の表彰で市内団体などが受賞

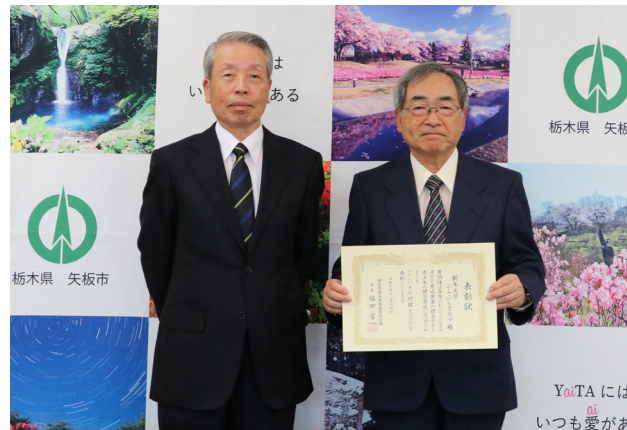
11月19日、県教育関係各賞の受賞者が市長に受賞報告をしました。中嶋 加代子さんが県教育功労者表彰を、創年大学ぶらぶらクラブが県青少年育成県民会議表彰を、乙畑ひまわりスクール実行委員会は県青少年健全育成表彰のほか、県防犯協会の功労ボランティア団体表彰も受賞しました。受賞者は「受賞を糧に今後も引き続き教育分野に貢献していきたい」と力強く話しました。



◀県教育功労者 中嶋さん

【社会教育委員歴】
H13～現在 市社会教育委員
H21～現在 同委員長
H21～現在 県社会教育員協議会 理事・評議員
R3～R4 同副会長

そのほか、平成24年～現在まで市女性団体連絡協議会会長を務め、女性活躍の推進にも大きな役割を果たされ、読み聞かせボランティア「おはなしポットの会」メンバーとしても多年にわたり活躍中です。



▲創年大学ぶらぶらクラブ
(左から) 会計 小原さん、会長 成瀬さん



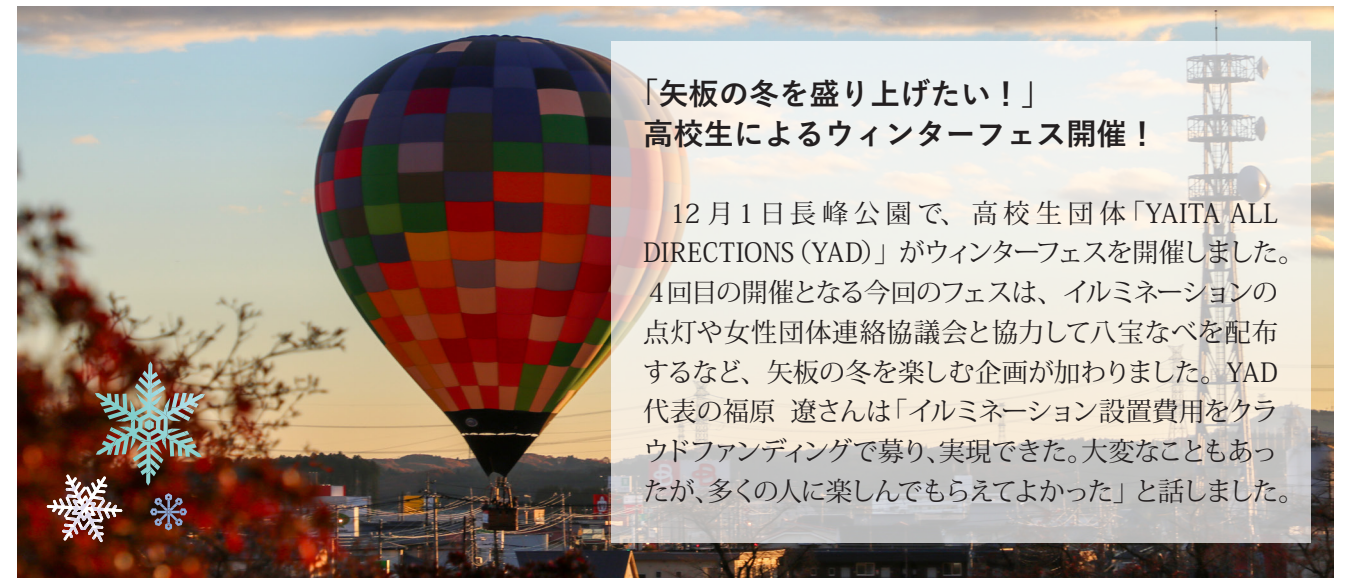
▲乙畑ひまわりスクール実行委員会
(左から) 役員 沼野さん、会長 市村さん

6年ぶりにフル規格で実施 矢板市消防団通常点検

11月24日矢板小校庭と内川で、消防団通常点検が実施されました。令和元年東日本台風やコロナ禍によりこれまで規模を縮小して実施していましたが、6年ぶりのフル規格での開催となりました。また、今年は中止となった栃木県・矢板市総合防災訓練の際に披露する予定であった女性消防団員による消防操法の実演も行われ、来賓者からは「非常に頼もしく、規律のとれた操法だった」と賞賛の声が上がりました。



▲市役所横の内川で実施された全国集合しての放水訓練



「矢板の冬を盛り上げたい！」 高校生によるウィンターフェス開催！

12月1日長峰公園で、高校生団体「YAITA ALL DIRECTIONS (YAD)」がウィンターフェスを開催しました。4回目の開催となる今回のフェスは、イルミネーションの点灯や女性団体連絡協議会と協力して八宝なべを配布するなど、矢板の冬を楽しむ企画が加わりました。YAD代表の福原 遼さんは「イルミネーション設置費用をクラウドファンディングで募り、実現できた。大変なこともあったが、多くの人に楽しんでもらえてよかった」と話しました。



点灯式にはともな
りくんも参加！

イルミネーションは12月
25日まで点灯し、来た人
を楽しませました。

ポリファックススポーツプラザ

冬の寒さにまけるな！
たのしく身体づくり！

さくら店 Plaza sakura
〒329-1312
栃木県さくら市榎野 1633-2
TEL.028-682-0577

ご予約お問い合わせは
こちらから

体育

様々なスポーツの基礎！
バランスの基礎体力・体幹づくり！

まずは体験！
冬の体験教室 開催中！

バレー

綺麗な姿勢・たぐり張る強い足
はらなな基礎体力・体幹づくり！

参加費 **実質0円！**

キャンペーン
特典はこちらを
チェック

スイミング

スイミングは、冬こそおすすり！
適度な「水通し」が風邪は負けない
身体づくりに効果的！

運転免許 更新応援します。

視力確認 深視力確認 無料

見え方相談も承ります！

夕暮れ時運転 まぶしい時の強い味方

取付簡単
メガネにはさむ
サングラスに
着け外してきて
とても便利！ 日本製 ¥4,400

認定補聴器技能者

ID番号 38532
登録番号 20-3418

菊地 理

有効期間 2023年4月1日～2026年3月31日
公益財団法人 テクノエイド協会

予め耳鼻咽喉科専門医の診察を受けることをお勧めします。

やいた補聴器 ジュエリきくち

ダイユー矢板店前木曜定休

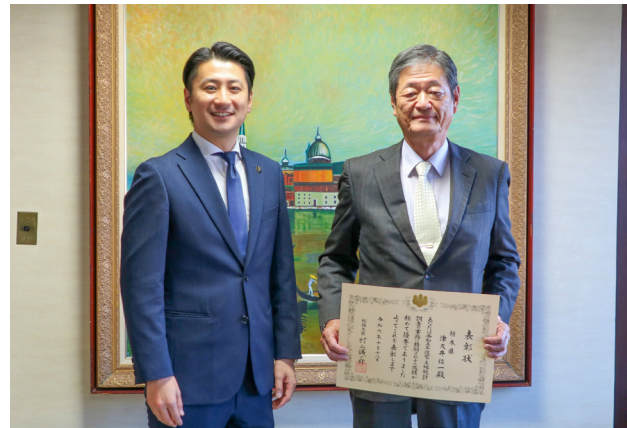
営業時間 **10:00～18:00**

0287-43-1347



令和6年度統計功績者総務大臣表彰 津久井 信一さんが受賞

11月29日市役所で、統計功績者表彰伝達式が行われました。津久井さんは、昭和45年より国勢調査・経済センサス活動調査・農林業センサスなど、計48回の各種基幹統計調査に従事され、各種調査の趣旨をよく理解し、担当調査における成績が優秀であることから今回の受賞となりました。市長は「今後とも調査へのご協力と後進の指導育成などをお願いしたい」と話しました。



県中学英語スピーチコンテスト 矢板中3年 金田 みなみさんが最優秀賞受賞！

12月11日市役所で、県中学校英語スピーチコンテストの最高賞である最優秀賞に輝いた、矢板中3年 金田 みなみさんの受賞報告会が行われました。市教育委員会によると矢板中生徒の同賞受賞は初の快挙で、金田さんは「発表はジェスチャーも交えての表現が難しかった。指導いただいた方々のおかげ」と話し、増淵校長は「本人の努力の賜物。学校としても誇らしい」と話しました。



▲（左から）増淵校長、金田さん、森島市長、伊藤教育長

「自分たちのまちは、自分たちで守る」 地域が協力し中学生へ防災学習教室を開催

12月12日片岡中で、生活環境課・地元消防団・学校運営協議会の協力により防災学習教室が行われました。これは防災知識を深めながら、地域の皆さんとの顔が見える関係づくりを目指して開催したものです。生徒たちは、指定避難所でもある同校体育館で避難所を設営したり、消防団や消防車の説明を聞いたり、ハザードマップをもとに避難行動計画を立てたりしました。校長先生は「生き抜く力に加え地域に貢献できる力を身に付けてほしい」と話しました。



冬の夜を彩るきらめき 駅前イルミネーションがスタート！

矢板駅・片岡駅前で、（一社）矢板市観光協会やKATAOKA BASEをはじめとする地域の皆さんのご協力により、今年もイルミネーションが灯されました。点灯式では、矢板駅ですみれ幼稚園児によるハンドベル演奏、片岡駅で片岡保育園児による合唱やじゃんけん大会などのイベントが行われ、多くの人でにぎわいました。参加者は「これから寒くなってくるが、冬空に映えるイルミネーションを楽しみに出かけたい」と話しました。



矢板駅前イルミネーションは
2月2日（日）まで

すみれ幼稚園児によるハンドベル演奏



片岡駅前イルミネーションは
2月15日（土）まで

片岡保育園児による合唱

じゃんけん大会

みんなに「もりもり」読んでほしい！ 森様ご夫妻、学校図書へ4年連続寄附

12月13日市役所で、寄附贈呈式が行われ、森様より学校電子図書購入のため50万円の寄附をいただきました。購入した図書は毎年、学校電子図書館ともなりライブラリー内「もりもりボックス」コーナーで紹介し、子どもたちに貸し出されます。森様は「学校現場の先生方への感謝の気持ちも込めた寄附。子どもたちにもどんどん利用してもらい喜んでもらえたら」と話しました。森島市長からは、お二人へ感謝状が手渡されました。



▲（左から）ともなりライブラリー館長ともなりくん、伊藤教育長、森島市長、森珠江様、森純一様

謹賀新年 地域密着で118年
今年も宜しくお願い申し上げます

主な事業内容

- ・プロパンガス及び電力販売
- ・エネオスSS
- ・ガス工事
- ・上下水道工事
- ・オール電化工事
- ・ガス機器、石油機器、エネファーム、太陽光発電
- ・リフォーム工事(システムキッチン、システムバス、トイレなど)

お気軽にお問い合わせください。お見積もりは**無料**です。

TOTOリモデルクラブ店 正会員

総合エネルギー(電気・ガス・灯油) & リフォーム

岩助 株式会社 スミスケ

矢板市針生71-3 ☎0287-43-0220
フリーダイヤル0120-82-5541

矢板市商工会会員・矢板市上下水道指定工事店

EVERIA UV式空間除菌 **EVERIA(エブリア)**
紫外線(UV-C)の力で空気を徹底除菌!!

月額9,900円からはじめる空間除菌

1か月単位または1回(1週間以内)単位でご使用いただける環境機器です。ぜひ、皆様の職場でご活用ください。

株式会社薄井技研 TEL: 0287-47-7591 メール: s-usui@usui-giken.com

詳しくはこちらをご覧ください

YAITAごみ出し応援プロジェクトをご活用ください

高齢による身体機能の低下や障がいなどの理由により、ごみ出しが困難な世帯を地域の人々でサポートするプロジェクトです。ごみ出し支援を希望する世帯はお気軽にご相談ください。

対象ごみ／燃えるごみ・燃えないごみ・資源物

＊ごみステーションで収集可能なもの

支援頻度／週1回程度 ＊支援日は、相談の上決定します。

利用料金／1回 100円

その他／

・利用にあたり「ごみ出し応援シール」(30回分・3,000円)を購入いただきます。

・対象要件など、詳しくはホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

問い合わせ／

高齢対策課 ☎(43) 3896



詳しくはこちら



ごみ出し応援隊を募集しています

ごみ出しサポートをする「ごみ出し応援隊」として地域の高齢者を支えてくれる方を募集しています。

活動内容／週1回程度、利用者の家庭ごみをごみステーションまで搬出する作業

＊コンテナ搬出の場合は、コンテナ回収も含まれます。

謝礼／1回につき 300円

その他／

- ・ごみの分別とごみ袋の準備は、利用者が行います。
- ・詳しくはホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

問い合わせ／

社会福祉協議会 ☎(44) 3000

泉常設型サロンいこいず

開館時間／9:00～16:00 利用料／無料

休館日／土曜日・日曜日・祝日

問い合わせ／いこいず ☎(43) 2231

社会福祉協議会 ☎(44) 3000



今月のイベント

「誕生日会」 ＊次回1月21日(火) 13:30～



月に1回、誕生日会を開催しています。お祝いスイーツを食べながら、おしゃべりやミニゲームをして楽しくお祝いしませんか。

木幡北山はつらつ館

開館時間／9:00～16:00 利用料／1日 100円

休館日／日曜日・祝日

問い合わせ／はつらつ館 ☎(43) 6771



今月のイベント

「地域食堂」 ＊次回2月開催予定



高齢者同士はもちろん、子どもたちとの交流があります。この日は折り紙などをして盛り上がりました。

人権擁護委員が 委嘱されました

1月1日付で、
善林 景子さん
(再任)が人権
擁護委員として
法務大臣から委
嘱されました。



●人権擁護委員の活動と役割

人権擁護委員は、人権についての
相談業務や人権擁護のためのPR活
動をしています。

【人権相談】

日時/毎月第2火曜日

9:30～12:00

場所/市保健福祉センター

問い合わせ/

総務課 ☎(43) 1113

人権フェスタ開催のお知らせ

広く人権尊重思想の普及高揚を図る
ことを目的に人権フェスタを開催します。

日時/2月15日(土)

13:30～15:25

場所/文化スポーツ複合施設(多機
能ホール)

講師/成田 真由美氏(パラリン
ピック競泳メダリスト)

内容/講演「自分の可能性を求めて」

参加費/無料

定員/500人

申込方法/電話または申込
フォームから申し込みく
ださい。



申込フォーム

問い合わせ/

総務課 ☎(43) 1113

マイナンバーカードの特急発行・ 1歳未満の方の顔写真について

交付まで1～2カ月程度かかるマ
イナンバーカードについて、新生児
の交付や紛失などによる再交付など、
特に速やかな交付が必要となる方を
対象に、交付までの期間が1週間
程度(年末年始やシステムメンテナ
ンス時などを除く)に短縮される特
急発行の申請が開始されました。

また、1歳未満の方のマイナン
バーカードは、一律で顔写真なしと
なりました。写真付きで申請するこ
とはできません。詳しくはホーム
ページをご覧ください。

問い合わせ/

市民課

☎(43) 1117



詳しくはこちら

エコパークしおや 再生品無料提供事業

実施期間/

1月6日(月)～22日(水)

9:00～16:30 *土・日・祝日を除く

対象/矢板市・さくら市・塩谷町・
高根沢町在住の18歳以上の方

そのほか/詳しくはホームページを
ご覧になるか、電話で
お問い合わせください。



詳しくはこちら

問い合わせ/

エコパークしおや管理事務所

☎(53) 7370

住宅の耐震無料相談会

住宅の耐震化に関するお悩みに市・
県職員がお答えします。お住まいの家
に不安がある方はぜひお越しください。

日時/2月4日(火)

10:00～12:00

場所/生涯学習館1階 会議室

申込方法/事前予約は不要ですが、
電話または申込フォームから予約
することもできます。



申込フォーム

*予約優先

問い合わせ/

建設課 ☎(43) 6212

生涯学習館体育室定期使用団体 日程調整会議を開催します

4月から令和8年3月までの間に、
定期使用を希望する団体の日程調整
会議を開催します。使用を希望する
団体はご出席ください。

日時/1月29日(水) 18:00～

場所/生涯学習館1階 会議室

そのほか/1月14日(火)までに、
生涯学習課窓口にある申請書に
使用希望日を記載し、提出して
ください。

問い合わせ/

生涯学習課 ☎(43) 6218

家庭でのごみの焼却は、法律で禁止されています

家庭でのごみの焼却は、不完全燃焼による有害物質の
発生原因になります。また、火の粉が飛び散り、延焼す
るなど火災につながる事例(野焼きの火が自宅に燃え
移ってしまった など)も発生しています。家庭でのご
みの焼却は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃
棄物処理法)」により禁止され、違反した場合は罰則規
定の対象となることがあります。地域の安全を守るため
に絶対にやめましょう。

【罰則規定: 廃棄物処理法 第25条(抜粋)】

5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金に処し、
またはこれを併科する

問い合わせ/生活環境課 ☎(43) 6755

■法令違反の焼却例

- ・家庭のごみを空地や田畑で焼却すること。
- ・家庭菜園で出た作物残さや庭の雑草・枝木竹を焼却すること。
- ・地面・素掘りの穴・ドラム缶・ブロック囲いなどで焼却すること。

■ごみ処分の方法

- ・矢板市ごみ収集カレンダー裏にあるごみの分別ガイドに従って処分してください。
- ・庭の雑草や枝などは、小分けにして市指定のごみ袋に入れ燃えるごみとして出すか、エコパークしおやに直接搬入してください。

所得税の還付申告をされる方へ

令和6年分の確定申告期間は、土日・祝日を除いた2月17日（月）～3月17日（月）です。確定申告をされる方は、期間中に氏家税務署、または市の申告相談会場で申告をお願いします。

なお、令和7年度分の市・県民税の申告期間は、2月17日（月）からです。申告の詳しい受付日程などは、広報やいた2月号でお知らせします。

医療費控除

本人、または生計を一にする親族の医療費を支払ったとき、その一部が医療費控除の対象となる場合があります。

医療費
控除額*1
(最高200万円)

=

実質的に支払った医療費*2
令和6年中
に支払った
医療費

-

医療保険
などで
戻った額

=

10万円または
総所得金額等
の5%
(どちらか少ない方)

*1 所得から医療費控除額を引いた額で税額が計算されるようになります。
*2 この金額が10万円、または総所得金額等の5%を超える場合、医療費控除を受けることができます。

■対象となる医療費

- ①病状に応じて一般的に支出される水準を著しく超えない部分の金額
- (1) 医師・歯科医師による診療（治療）代
 - (2) 治療や療養のための医薬品購入費
 - (3) 病院や診療所、介護老人保健施設、助産所に入院・入所するための費用
 - (4) 治療のためのあん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師などによる施術費
 - (5) 保健師・看護師・准看護師・特に依頼した人に支払った療養（在宅を含む）上の世話の費用
 - (6) 助産師による出産の介助料
 - (7) 介護保険制度で提供された一定のサービスの対価の内、指定介護老人福祉施設におけるサービスの対価（介護費・食事）として支払った額の2分の1相当額、または一定の居宅サービスの自己負担額
- *詳細については、国税庁ホームページをご覧ください。

ふるさと納税についての注意事項

ワンストップ特例を適用する場合、すべて寄附した翌年の住民税からの控除となるため、所得税からの還付などは発生しません。また、複数の自治体に寄附をしている場合には、それぞれの自治体へ申請書の提出が必要となりますので、ご注意ください。

次の条件に該当する場合は、ワンストップ特例の申請がなかったものとみなされますので、特にご注意ください。確定申告などで寄附金控除を受けてください。

- ①確定申告書、または市・県民税申告書を提出したとき
- ②対象年中のふるさと納税寄附先が5団体を超えたとき
- ③ワンストップ特例の申請書提出後、次の1月1日までの間に住所変更などがあった場合、1月10日までにふるさと納税先の自治体に変更届出書を提出していないとき

還付申告により所得税が戻る方とは…

年末調整を受ける前に退職された方、年末調整で各種控除の申告ができなかった方、公的年金等の雑所得から源泉所得税を徴収されている方などは、各種控除の申告をすることにより、源泉徴収された所得税が戻る場合があります。申告する際は、源泉徴収票と各種必要書類をご用意ください。

- ②次のような費用で、診療や治療などを受けるために、直接必要なもの
- (1) 通院費用・入院の部屋代や食事代・医療器具の購入代や賃借料で通常必要なもの
 - (2) 義手・義足・松葉づえ・義歯などの購入の費用
 - (3) 6カ月以上寝たきり状態で、おむつの使用が必要であると医師が認めた方のおむつ代

*控除を受ける方は、医師が発行した「おむつ使用証明書」が必要です。なお、要介護認定を受けている方が2年目以降の申告をする場合、一定の要件に該当すれば「市が主治医意見書の内容を確認した書類」で申告できます。「市が主治医意見書の内容を確認した書類」については、市高齢対策課 ☎（43）3896へお問い合わせください。

■必要書類 *令和6年のもの

- ①医療費控除の明細書
(市税務課窓口、または国税庁ホームページにあります)
- ②医療費控除を受けるために医師などが発行した証明書

医療費控除では、領収書の提出は不要です。なお、領収書の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となり、税務署から記入内容の確認を求める場合がありますので、領収書は5年間保存する必要があります。

*医療費控除を受けるには医師などが発行した証明書の提出が必要です。(例:おむつ使用証明書、在宅介護費用証明書など)
*医療費控除のほかに、セルフメディケーション税制もあります。詳細については国税庁ホームページをご覧ください。
*医療費控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません。

各種保険料控除

令和6年中に支払った健康保険料や公的年金保険料などの社会保険料および生命保険料・地震保険料が控除されます。

■必要書類

- ①社会保険料控除は、領収書または納付証明書
 - ②生命保険料控除・地震保険料控除は、控除証明書
- *国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料は、年金から差し引かれている場合は差し引かれている方、口座振替の場合は口座名義人の方の控除対象となりますので、ご注意ください。

住宅借入金等特別控除

住宅ローンなどを利用して、マイホームを新築・購入・増改築などをしたとき、要件に当てはまれば、所得税の住宅借入金等特別控除が受けられます。1年目は確定申告で、2年目以降は年末調整などで控除が受けられます。ただし、入居した年とその年の前2年もしくは後3年以内に、譲渡所得の課税の特例（3千万円の特別控除・買い換え・交換の特例など）の適用があるときは、この控除を受けることはできません。

また、令和6年居住開始の一般住宅の場合、以下の要件のいずれかに該当すれば控除対象となります。

- ①令和5年12月31日までに建築確認を受けたもの
- ②令和6年6月30日までに建築されたもの

*40㎡以上50㎡未満の住宅の場合は、①の条件を満たすもののみ控除の対象となります。

■主な要件（新築住宅の場合）

- ①住宅取得後6カ月以内に入居し、引き続き住んでいること
- ②控除を受ける年の所得金額が2千万円以下であること
- ③民間の金融機関や住宅金融支援機構などの住宅ローンなどを利用していること
- ④返済期間が10年以上で、しかも月賦のように分割して返済すること

■必要書類（新築住宅の場合）

- ①登記事項証明書（法務局発行）など
 - ②請負契約書、または売買契約書など
 - ③借入金の年末残高証明書
 - ④補助金の明細、住宅資金贈与を受けた方は金額のわかるもの
- *土地も取得された方は、上記の①②の土地分の書類が必要です。
*新築以外の場合は、氏家税務署にお問い合わせください。

税務署で確定申告をされる方へ

申告書の作成は、国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」から、マイナンバーカードを読み取り、マイナポータルアプリと連携することで、年金等の収入のほか、医療費控除やふるさと納税等の寄付金控除の申告に必要な情報を取得し、一括入力されるので、時間がかからず簡単に作成できます。また、医療費の領収書やふるさと納税の受領証明書などの入力が必要となり大変便利です。ぜひマイナポータル連携を使ったe-Taxをご利用ください。



確定申告は
こちらから



マイナポータル
連携はこちらから

また令和7年1月以降、確定申告書等の控えに収受日付印の押印は行いません。申請書等の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。

問い合わせ

- 所得税の申告に関すること
〒329-1393 さくら市氏家2431-1
氏家税務署 ☎028（682）3311
*音声案内で「2」を選択してください
- 市・県民税の申告に関すること
市税務課 ☎（43）1115
- 確定申告書作成コーナーの操作等に関すること
e-Tax作成コーナーヘルプデスク
☎0570（01）5901
*9:00～17:00（土・日・祝日、12/29～1/3を除く）

TVでも紹介された、どなたでも“**家族葬**”

エンディングノート体験会

無料 予約 **1/26(日) 10:00~11:30**

【イベントの受付・予約はこちらからどうぞ】
0120-33-8871

矢板市鹿島町483-1

20 歳になったら国民年金に加入します～知っておきたいポイント～

国民年金は、老後やいざという時の生活を現役世代みんなですべて支えようという仕組みです。

●将来の大きな支えになります

国民年金は、20 ～ 60 歳までの方が加入し保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

●老後のためだけのものではありません

国民年金には、老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。

障害年金は、病気や事故で障がいが残ったときに受け取ることができます。

遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取ることができます。

問い合わせ／

大田原年金事務所 ☎（２２）６３１１

市民課 ☎（４３）１１１７



詳しくはこちら

Q1. 国民年金の加入は、いつ？どこで？

A1. 20 歳になると、日本年金機構から国民年金に加入したことを知らせる通知が届きます。
2 週間程度経過しても通知が届かない場合は、市民課で加入手続きをお願いします。

Q2. 毎月の保険料はいくら？

A2. 月額 16,980 円（令和 6 年度）です。

Q3. 保険料を安くする方法はあるの？

A3. あります！前納制度や口座振替をご利用ください。
これらをセットにすることでさらに割引になります。

Q4. 毎月 16,980 円は払えない。どうすればいいの？

A4. 国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合には、保険料の納付が猶予または免除される制度があります。市民課や年金事務所ににご相談ください。

就学援助制度についてのお知らせ

市では、小・中学校における義務教育の円滑な実施を図るため、経済的理由によって就学困難な児童・生徒に、学用品費などの援助を行う就学援助制度を設けています。

対象者／本市に住民登録がある児童・生徒の保護者で、

- 以下のいずれかに該当する方
- ・生活保護を受けている方（要保護者）
- ・要保護者に準ずる程度に困窮している方

支給項目／学用品費・通学用品費・入学準備金・新入学用品費・校外活動費・修学旅行費・学校給食費・医療費 など

申請方法／就学援助費受給申請書に必要事項を記入し、在籍する学校へ提出してください。

＊申請書は各小・中学校にあります。

＊所得を証明する書類の提出を求める場合があります。

申請期間／年度当初申請（４月認定）は、学校が指定する期日までに提出してください。なお、年度途中でも申請は随時受け付けています。

問い合わせ／教育総務課 ☎（４３）６２１７

市営駐車場 定期利用者募集

駐車場名および料金／

駐車場名	料金	区画数
片岡駅東口駐車場	月 4,000 円／区画	18 区画
片岡駅西口駐車場	月 4,000 円／区画	25 区画

利用期間／４月 1 日（火）～令和 8 年 3 月 31 日（火）
申込期間／２月 7 日（金）～３月 7 日（金）

そのほか／

- ・申込時に利用する車のナンバーをお知らせください。
- ・車庫証明は発行しません。
- ・申込者多数の場合は抽選となります。＊市民の方優先
- ・駐車場に空きがあれば、申込期間後も受け付けます。

申込・問い合わせ／

施設管理公社（泉きずな館内）

☎（４３）４６２０



詳しくはこちら

脳卒中を知ろう～今あなたにできること～

脳卒中は、死亡や寝たきりなどの原因となる重大な病気です。専門医を講師として招き、予防のための講話を開催します。

健康のためにできることを知り、あなたと家族の『からだ』と『これから』を守りましょう。

日時／１月 23 日（木）10:00 ～ 11:00（受付 9:30 ～）

場所／矢板公民館 大会議室

対象／市内在住・在勤の方

定員／30 人程度 参加費／無料

体幹トレーニング教室

日頃の運動不足を感じ、健康維持のために運動する機会を求めている働き世代の方を対象に、体幹トレーニング教室を開催します。

プランクをはじめとする本格的な体幹トレーニング方法を学び、引き締まった体を手に入れましょう。

日時／２月 25 日（火）19:00 ～ 20:30

場所／泉体育館

対象・定員／

18 歳以上 60 歳以下の市内在住の方 30 人 ＊先着順
参加費／無料

講師／竹川 英宏先生（獨協医科大学病院脳卒中センター長・（公社）日本脳卒中協会専務理事 兼 栃木県支部長）

申込方法／１月 20 日（月）までに申込フォーム、電話または窓口でお申し込みください。

そのほか／広報やいた 12 月号掲載の脳卒中予防教室（全 4 回）にお申込みされた方は、申込不要です。

問い合わせ／

健康増進課 ☎（４３）１１１８



申込フォーム

講師／医療法人社団 為王会 尾形クリニック

健康運動指導士 塚田 翠先生

持ち物／ヨガマットまたはバスタオル・上履き・運動のできる服装・飲み物 など

申込方法／２月 18 日（火）までに申込フォー

ムまたは電話でお申し込みください。

申込・問い合わせ／

健康増進課 ☎（４３）１１１８



申込フォーム

やいた特派員を募集しています

SNS を活用し、市の広報紙では発信しきれないイベント情報や食べ物・風景など「＃矢板市」「＃やいた特派員」「＃yaitagram」のハッシュタグを付けて投稿してみませんか。特派員にはノベルティとして、矢板市産材で作ったオリジナルバッチをプレゼントしています。



現在、市内外のたくさんの矢板市ファンが活躍しています。一緒に活動してくれる方はぜひご連絡ください。

◀ノベルティ「YAITA CITY」木製バッチ

登録資格／

- ・矢板市が好きな方（市内在住・在勤在学問わず）
- ・自身の SNS アカウントを活用し、積極的に本市の魅力・情報発信ができる方

募集期間／随時募集

そのほか／登録方法など詳しくはホームページをご覧ください。

問い合わせ／

秘書広報課 ☎（４３）３７６４

✉ yaita@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

とちそうの家族葬

とちそうは2～3名の家族で送る葬儀から30名くらいの家族葬までおこなっています



とちそうの特徴

- 1 できるだけ費用のかからない明朗会計資格を持った事前相談員がご希望の葬儀をご提案致します(無料)
- 2 亡くなられましたら会員は県内の病院・施設から無料で搬送(直送除く)
- 3 駐車場から室内すべてバリアフリーなので車椅子でも安心
- 4 ご希望によりピアノの生演奏や故人の生涯を映像にしてお別れをします
- 5

保冷カプセルが保ちます

大切な方がお亡くなりになってから火葬まで故人の尊厳と美しさをそのまま保ちます
お顔が変わったり匂いが出ることはありません

とちそう 翼ホール

株式会社とちそう 0287-43-4777 (代)





MUSBELL

うちの子も結婚できました!

あきらめないで! まずはお気軽にお悩みご連絡くださいませ。

結婚相談所ムスベル宇都宮 ☎ 028-611-3545

独身のお子様の結婚相談

フェスタ in YAITA（市民講座発表会）を開催します

矢板公民館・農村環境改善センターで学ぶ講座生などが一堂に会し、日頃の活動の成果を発表します。

日時／2月8日（土）～9日（日）
9：00～15：00

場所／矢板公民館

内容／講座紹介・作品展示

問い合わせ／矢板公民館 ☎（43）0469

＊月曜・祝日休館



ツツジの名所、長峰公園を守ろう！ 薬除去活動ボランティア

日本の都市公園百選にも選ばれている長峰公園のツツジを守るため、薬除去作業などの活動を行います。

日時／2月8日（土） 9：00～11：00

薬とは…植物の根元部分から生える若芽のことで、放置すると花の成長を阻害します。

＊国道461号「長峰公園入口」交差点北側付近に集合してください。

＊雨天による中止の場合は、参加者に直接連絡します。

場所／長峰公園

定員／30人程度

持ち物／タオル・軍手・剪定ばさみ（お持ちの方）

申込方法／1月31日（金）までに、電話でお申し込みください。

そのほか／動きやすい服装でお越しください。

申込・問い合わせ／市観光協会事務局

☎（47）4252

＊第1・3火曜定休

たかはら「雪月火」～1日限りの雪まつり～

八方ヶ原一面の真っ白な「雪」と夜空の「月」、ろうそくの「火」が幻想的な景色を作り出す1日限りのイベントを開催します。かまくら作りから点灯まで、みんなで作り上げましょう。

日時／2月8日（土）13：30～19：30

場所／山の駅たかはら周辺

対象／子どもから大人まで、どなたでも

参加費／300円 ＊事前申し込みの場合は200円

持ち物／防寒対策の上、濡れたり汚れたりしても良い服装

そのほか／

- ・当日参加も可、時間内であれば自由に入退場できます。
- ・天候不良時および積雪が無い場合は、中止となります。



問い合わせ／山の駅たかはら ☎（43）1515

＊冬季営業中のため、金・土・日・祝日のみ営業

2月の各種相談日・休日当番医

●各種相談【無料】

相談種類	日にち	時間	場所	問い合わせ
人権相談	10日（月）	9：30～12：00	市保健福祉センター	総務課 ☎（43）1113
法律相談 予約制	20日（木）	9：00～12：00	矢板公民館	社会福祉協議会 ☎（44）3000
心配ごと相談	4・18・25日（火）	9：00～12：00		秘書広報課 ☎（43）3764
行政相談	4日（火）	9：00～12：00		生活環境課 ☎（43）3621
消費生活相談	月～金（祝日を除く）	9：00～12：00 13：00～16：00	消費生活センター（生活環境課内）	健康増進課 ☎（43）1118
健康栄養相談 予約制	17日（月）	9：00～12：00 13：00～16：00	市保健福祉センター	社会福祉課 ☎（43）1116
ひきこもり相談 予約制	26日（水）	13：30～14：30 15：00～16：00	矢板公民館 1階 団体事務室	子ども課 ☎（44）3600
乳幼児健康相談 予約制	10日（月）・25日（火）	ご予約時にお知らせします。	市保健福祉センター	

●休日・救急当番医

診療の内容・時間帯は患者さんの状態や医療機関によりますので、必ず電話でご確認の上、受診してください。

日にち	9：00～12：00／14：00～17：00	17：00～19：00	18：30～21：00
2日（日）	橋本医院 ☎（43）0406	塩谷病院 ☎（44）1155	診療室くろす ☎028（682）8811
9日（日）	かわしま循環器内科 ☎（43）5470		診療室しおや ☎（44）1155
11日（祝・火）	村井医院 ☎（43）0064		診療室くろす ☎028（682）8811
16日（日）	矢板南病院 ☎（48）2555		診療室しおや ☎（44）1155
23日（日）	佐藤病院 ☎（43）0758		
24日（祝・月）	後藤医院 ☎（44）2323		

＊土曜日は、年間を通じて診療室くろすで行います。（18：30～21：00）
＊院内感染を避けるため、院内ではマスクの着用をお願いします。

2月の窓口案内

●マイナンバー休日窓口 予約制

15日（土） 9：00～12：00

市民課 ☎（43）1117

●延長窓口（市民課・税務課の一部業務）

毎週水曜日（祝日の場合は木曜日）は19：00まで延長しています。

5・12・19・26日

市民課 ☎（43）1117 税務課 ☎（43）1115

●まちなか保健室 健康増進課 ☎（43）1118

日にち	時間	場所	備考
1日（土）	9：30～11：30	市保健福祉センター	体組成測定
	13：00～15：00		
7日（金）	8：30～17：15	健康増進課窓口	ポイント付与のみ
17日（月）			

あんしん価格

家族葬・一般葬

※少人数のお葬式には、家族葬専門の「矢板ホール」をおすすめします。
少人数～15名様くらいがちょうどいい式場です。

※ゆったり式場「椿の花斎苑」は、家族葬、一般葬ができる式場です。
ワンフロアで家族葬・一般葬。（左写真）

椿の花斎苑

お葬式のご相談賜ります（無料）

小さな葬儀社
矢板市片岡1913-25
電話 0287(48)6785

矢板市役所●
消防署●
第2駐車場
矢板IC

●ヨークヘニマル
椿の花斎苑
●矢板ホール

事前相談
事前相談

なぜ？

こんなにも多くの方が
ひろまの接骨院を
支持されているのか？

**ヘルニア・坐骨神経痛
がまんしていませんか？**

ひろまの整骨院
HP
LINE予約はこちら

さくら市 ひろまの整骨院 検索

〒329-1311 さくら市氏家2532-7
050-8887-2312

LINE

当院の技術が
書籍やDVDになりました

COUPON

『広報やいたを見た』
と電話で伝えてください
初めての患者様
お試し2回で
限定1日5名様
1,980円



Q 広報クイズ&アンケート

「広報やいた1月号」を読んで○に入る文字を答えよう。正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者には引換券を発送します。(商品の発送はしません) 引換券を指定の場所にお持ちの上、プレゼントと交換してください。

●広報クイズ

Q 市認定農業者が良質な堆肥を使って生産していて、甘みが強いのが特徴である矢板市唯一のブランド米は？

「矢板た○はら米 (ひらがな1文字)」

●アンケート

- Q1 今月号でよかった内容や写真があれば教えてください。
Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください。
Q3 市内で活躍されている方、おすすめのお店などがありましたらお聞かせください。
Q4 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

●応募は申込フォームから

二次元コードを読み取って簡単に応募できます。

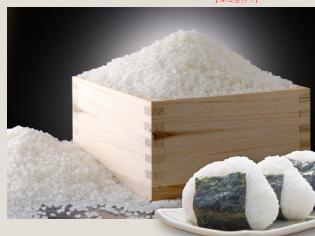


●応募締切：1月25日(土)

PRESENT 今月のプレゼント

矢板市農業公社
矢板たかはら米 3kg
(10名様)

つっしりの郷
矢板たかはら米



高原山の伏流水をたっぷりと吸い上げて育ち、味も香りも良質なもっちり甘いお米です。道の駅やいたで、好評発売中！



広報クイズのプレゼントを提供していただけるお店を募集しています。詳細は秘書広報課までお問い合わせください。

Editor's Note 編集後記

▷お米特集のご縁で矢板たかはら米をいただく機会に恵まれました。生産者の人柄や手間、おいしさの秘密を理解していただくと、よりおいしくなった気が。矢板のお米はこでらんねえ！健やかな一年の願いをコメて(考え中)

▷あけましておめでとうございます。今月号では駅前イルミネーション点灯式とウィンターフェスで夜景に苦戦しました。ぶれぶれでちゃんと撮れた写真はあるのかとヒヤヒヤ…今年も精進します！！(あ)

★木幡北山はつらつ館協力 多世代交流イベント★

何でもチャレンジ！ in 矢板市



1:30PM～

1/25 (土) 豆まき & 鬼仮面づくり【木幡北山はつらつ館 木幡 2584-2】

2/8 (土) バレンタインチョコづくり【矢板保育園 木幡 1552-1】

3/1 (土) おひな祭り & お雛様づくり【木幡北山はつらつ館】

講師：大木公子 福田ヒロミ 後援：栃木県 栃木県教育委員会 矢板市教育委員会 下野新聞社 とちぎテレビ

参加費：1・3月 100円(保険・60歳以上施設利用代) 2月 500円(保険・チョコ代) 松本零士メダル贈呈

定員：各先着30名(予約可能) 3歳～高校生と保護者、施設利用者

♪主催・問合せ・申込♪ ガールスカウト栃木県第22団 高瀬

☎090(3401)1755 ✉ sophia_yaita@yahoo.co.jp Facebook

〒329-2142 矢板市木幡 2054-1 ソフィア館

◇この活動で撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報(写真)は当助成業務以外の目的には使用されません。



☆団員募集中☆

